

な～に谷っ戸ん田 3年目の19回目
稲刈りとかけぼし(はざかけ) 看板の取り付け等

<と き> 平成21年9月19日(土) 9:30~17:30頃

<と ころ> 谷っ戸ん田と入り口の畑

<天 気> 曇り

<参加者> テツさん、麻場(午前)、石田、磯、大野(午前)、加藤、霧生、久保、坂本、佐々木一家、高田(直)、高橋、高見(午前、夕刻)、福富(午後)、藤田(午後)、松本夫妻(午前) 合計18名(内、子ども1名)+園主

<内 容>

午前 稲刈りと看板設置準備

- ・ 田んぼ全体に張り巡らしていた鳥除け用の糸を巻き取り、支柱の回収。
 - ・ 所々に頭を出している「ヒエ」抜き。
 - ・ バインダーの入らないぬかるんだ田んぼ左奥の辺りや隅、バインダー通路用の畔側4~5列の稲を鎌で刈り取り結束作業。
 - ・ 交代でバインダー2台(三菱RB30:「秋晴れ」号、「めぐみ」号)を使い稲刈り・結束。
 - ・ 看板設置用の支柱の作成(丸太のカットとガスバーナーで表面の焼き上げ)
- 昼前にバインダー1台をKubotaの社員が持って来田。よって11時過ぎからは3台のバインダーを駆使し、稲刈りは8割方終了。

先生2人に引率された幼稚園児集団が通りがかり、園主による電ノコ・丸太カットショーやゆうくんの鎌さばきに拍手をしていった。口々に「オオカミの家をみにいくの」と言って、谷戸の奥へと消えていったが・・・?

昼休み 各自、昼食と休憩。

稲刈り日のせい、皆のテンションは高め。

高橋氏による「やっとなきょう(谷っ戸ん田踊り)」が披露された。

午後

【一部】13:30頃~15:30頃 稲刈りとかけぼし(はざかけ) 看板設置準備

- ・ 残った稲をバインダーで刈り取り・結束。
- ・ 組み立てたポニー(7本×2段+6本×2段+5本×2段=18本×2段)と堆肥置き場の手すり(棒約2本分)に、刈り取った稲を掛けてほす。
- ・ ほした稲束のまわりに、鳥除けの糸を張る。
- ・ 表面を焼きあげた看板用支柱磨き。

かけぼしは「最短距離」がキーワード。(先の作業展開をイメージし、刈り取った稲をいかに効率良くポニーに乾していくのかを考えながら動くこと)

【二部】15:30頃~17:00頃 看板の設置とネギ畑の草刈等

- ・ 田んぼの畔の側面に穴を掘り、支柱を立てて看板を設置。
- ・ 田んぼ入り口付近のネギ畑等の草刈り。

その他

今年のお米の出来は前年並み?

帰り際に園主より谷中生姜をいただいた。

谷戸では彼岸花が咲き栗の実が落ち始めている。着実に秋が深まっていた。

次 回 9月26日(土)9:30~ 堀の内の田んぼのヒエとり、コシヒカリ脱穀 等

記録:霧生